

令和2年4月14日

学生の皆様

教育推進部門長 川市 正史

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策対応の授業の履修について(通知)

令和2年4月2日付の「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う4月以降の授業の方針について(通知)」に基づく授業の履修方法について下記のとおりお知らせします。

1. 授業に関する重要なお知らせが、シラバスシステムや皆さんの xxx@xs.naist.jp あてのメールで通知されます。必ず頻繁にチェックしてください。
2. 4月8日(水)からの対面講義型授業は中止し、授業アーカイブを使った授業を4月22日(水)から開始します。秋以降の対応については、状況により変更がありえます。
 - ① 原則として全てアーカイブ授業とします。ビデオ会議システムを使った同時双方向講義は当面は行いません。
 - ② アーカイブによる授業では、学生の皆さんの自主的、計画的で緻密な履修が必須となります。アーカイブの聴講が遅れて聴講すべきビデオが溜まることのないよう、無理のない履修計画を立ててください。
 - ③ アーカイブへのアクセスが集中した場合、サーバーがダウンする可能性があります。現在、総合情報基盤センターが調査し、必要な改修を行っていますが、改修状況によっては、学生ごとに接続可能時間のローテーションを組んで聴講することになる場合があります。その場合は改めてメールでお知らせします。
3. 授業アーカイブの利用には**本学附属図書館に「誓約書」の提出が必須**です。新入生オリエンテーションのパッケージ中の「誓約書」を未提出の場合は、下記の URL から「誓約書」書式をダウンロードして、必ず自筆で必要項目を記入して附属図書館へ持参するか、PDF に変換の上、下記のメールアドレスに送ってください。

「誓約書」書式: <https://library.naist.jp/library/guide/application/index-j.html>

メール送付先: lib-is@ad.naist.jp (学術情報課情報サービス・電子図書館係)

- ① 授業アーカイブは: [本学 HP] > [在校生の皆様へ(学内専用)] > [学務関係] > [授業アーカイブ] で閲覧できます。

https://library.naist.jp/library/archive_top/index-j.html

② 学外からでも授業アーカイブへアクセスできます。ファイルの利用許諾範囲により曼陀羅 ID とパスワードを求められることがあります。

③ 授業アーカイブの視聴に関する注意点は上の①の[授業アーカイブ]のページ内の「映像資料の視聴方法について / FAQ」などを参照してください。また技術的な問題点は上記の学術情報課情報サービス・電子図書館係に問い合わせてください。

4. アーカイブ化された授業は、既定のシラバスの時間割に示された講義日の 2 週間後あるいは 1 週間後に図書館の「授業アーカイブ」に登録され、聴講可能となります。

① 4 月 8 日(水)から 4 月 28 日(火)までの授業は 2 週間後の 4 月 22 日から順次公開します。5 月 11 日以降の授業アーカイブは 1 週間後を予定日として順次公開します。4 月 22 日以降のアーカイブ化作業の状況によって公開予定日より前にアーカイブが公開される場合があります。

② アーカイブの公開予定日は別添資料 # 1 をご覧ください。また、本学のシラバスシステムの「月別授業日程表」のそれぞれの日にちの「行事」欄に記載されます。

③ 授業アーカイブは、講義内容が変わらない場合には昨年度以前の録画を用いることがあります。この場合、聴講するアーカイブ化映像を見るには、シラバス中の「授業関連 URL」に貼られたリンクを用います。レポート等の情報は講義資料としてアップロードされることがあります。

④ 講義資料は、シラバス中の「配布資料」からダウンロードできます。シラバスを常に参照することが重要です。

5. アーカイブによる受講は学習日の柔軟な対応が可能ではありますが、学生の皆さんは、受講する講義を、シラバスに記載された講義日程の順に、本来の開講日の 2 週間遅れ(4 月開講分)あるいは 1 週間遅れ(5 月以降開講分)で、アーカイブ公開予定日に学習することを基本としてください。できれば、学習時間も本来の時限に合わせると生活のリズムが定まって良いでしょう。

① 4 月開講分は 2 週間遅れで公開されますが、5 月開講分は 1 週間遅れとなり、公開が 1 週間早まります。ゴールデンウィークも利用して、この 1 週間分を吸収してください。

6. 毎回の授業の聴講の確認と、学習の評価は、授業毎に提出するレポートで行います。

① レポートの課題、形式、締め切りは、各授業で担当教員がスライドに明示して説明します。また、シラバスシステムの「月別授業日程表」の各授業の「備考欄」に記載します。

② シラバスは、レポートの情報を含め、実態に合ったものに改訂されますが、改訂が間に合わない場合もあります。授業での説明とシラバスの内容が食い違う場合は、授業内での説明を優先してください。

③ レポートの締め切りは、その授業のアーカイブの公開予定日を起点として担当教員が定めます。レポートの受付期間が短い授業もあります。あらかじめ、シラバスシステムの「月別授業日程表」の備考欄などで締切日等を確認して、履修計画を立ててください。

④ 教員が、連続した複数の授業を行う場合には、毎回ではなく一連の講義を纏めてレポートを課す場合もあります。

⑤ 公開予定日より前にアーカイブが公開される場合がありますが、レポートの提出スケジュールは

アーカイブ公開予定日を基準として設定されます。

7. 科目の最終評価はペーパーテストでは行いません。毎回のレポートの総合や、科目全体をカバーしたレポートを課すなどで行います。授業担当教員の指示に従ってください。
8. アーカイブの視聴後に担当教員は皆さんからの質問を受け付けます。授業スライドに、担当教員や TA のメールアドレスや連絡先、予約や遠隔によるオフィスアワー等の情報、質問受付期間等、質問方法などが示されますので、それによって積極的に質問してください。
9. 学生の皆さんは、自宅・自室、あるいは学内で曼陀羅ネットを通じて研究室の内外で聴講することになります。研究室内で聴講する場合には、三密を防ぐため教員の指導に従ってください。
 - ① 研究室配属は、予定通りに行われます。配属研究室が決まれば、各自に PC と研究室内のデスクが与えられます。
 - ② 空いている教室やセミナー室など密閉できる部屋を許可なく使用することは、やがて三密状態を招く可能性がありますので、使用しないでください。
 - ③ アーカイブ化授業中のスライドを明瞭に見るためには、PC で視聴することを推奨します。
10. アーカイブ化は、全ての講義形式の授業で行います。**演習形式の授業では行いません。**
 - ① 講義形式か演習形式かは、シラバスシステムの「授業形態」に“講義”又は“演習”で示されています。
 - ② 演習形式の講義については、講義形式に変更してアーカイブ化するか、受講者の少ない演習講義では三密を防ぎながら対面で実施される場合もあります。シラバスで確認してください。
 - ③ 学外で行われる演習型授業については、シラバスで確認してください。
 - ④ PBL 科目については、今後各教育プログラムで検討してお知らせします。
11. 科目の単位を認定されるためには履修登録が必須です。履修登録がされていない科目では単位が認定されません。**履修登録システムを使って必ず登録してください。**
 - ① アーカイブ講義においては、同じ日時に開講される複数の講義の履修登録は可能ですが、学習時間を確保した上で無理なく履修できるよう計画的な履修を心掛けてください。これはアーカイブ講義の場合の特例で、秋学期以降に通常の対面授業が再開された際には授業時間が重複している授業科目の履修登録はできません。
 - ② 計画的で無理のない履修を行うため、むやみに多くの科目の履修登録をすることは避けてください。
 - ③ 履修登録のルールは「2020 年度学生ハンドブック」P19 からの記載がそのまま適応されますが、履修登録期間については、アーカイブ授業の導入のため変更されています。別添書類 #2 を参考にしてください。
 - ④ 履修取消期間(履修登録期間とは別に、履修の取消のみできる期間)は、アーカイブの公開予定日を基準にして科目ごとに設定し、履修登録システム中に表示します。履修取消の行われ

科目は、成績が付いて成績証明書に表示されます。

12. 研究活動科目群の実施については領域で判断することになります。

13. 博士後期課程の授業科目についても、講義型についてはアーカイブ授業となります。詳細はシラバスや担当教員からのメール等でお知らせします。

<別添資料> (曼陀羅アカウントによる認証が必要です。)

1. 授業アーカイブ収録日とアーカイブの公開予定日

https://ad-info.naist.jp/gakusei/gakumu_kankei/risyu/日程.pdf

2. 履修手続(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対応)

[https://ad-info.naist.jp/gakusei/gakumu_kankei/risyu/履修手続\(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対応\).pdf](https://ad-info.naist.jp/gakusei/gakumu_kankei/risyu/履修手続(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対応).pdf)

[問い合わせ先]

教育推進部門 川市、上野

電話：内線 5924、5107

E-mail：ded@ad.naist.jp

教育支援課学務係

電話：0743-72-5932

E-mail：g-gakumu@ad.naist.jp